

シルバーだより はむら

第126号

編集・発行



公益社団法人
羽村市シルバー人材センター

東京都羽村市羽東2丁目3番1号

電話 042(554)5131

FAX 042(555)8714

URL <http://www.hamura-sjc.or.jp>

E-mail : hamura@sjc.ne.jp

会員数 (29.11月末現在)

男 433名

女 248名

計 681名



会長
安達健吾

新年のご挨拶

謹賀新年

平成三十元旦

きています。本年は、昨年にも増して、発注者の皆様のご理解を得て、派遣事業を拡大していくと思つております。

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様、会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのことと存じます。毎年、新年を迎えると今年こそはと思うことがいくつもありますが、年とともに全く手を付けないままに、年末になつて悔しい思いをしております。

今年こそ後悔の無い一年を過ごしたいと思います。

さて、当センターは昨年二月に羽村派遣事業所を設置し、平成二十九年度から本格的に派遣事業を行つてまいりました。おかげさまで、派遣事業の実績も月を追うごとに、徐々にのびて

一方、ここ数年定年の延長や継続雇用制度等により、シルバーの入会者数が減少しています。このことは、ある意味残念なことですが、高齢者の雇用といつた面ではやむを得ないことがあります。

しかしながら、生涯現役社会と言われるなか、年齢に関わりなく現役生活を退いてからでも、その技術や能力を生かせる

シルバー人材センターでの働き方は、高齢社会において、今後さらに、期待されていくものと考へています。

は、女性中心の家事援助班の仕事を活発になつています。
短時間の掃除・育児支援や高齢者単身世帯での話し相手等のお仕事もいただいています。また、男性会員の仕事として、家具の移動・簡易な修繕など、ご要望に応じた家事援助のお手伝いを数多く行っています。

本年も「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、会員同士、和気合々と仕事ができ、事故の無いシルバー人材センターを目指してまいります。

地域での高齢者の就業について、市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



シルバーでの働き方の中でも



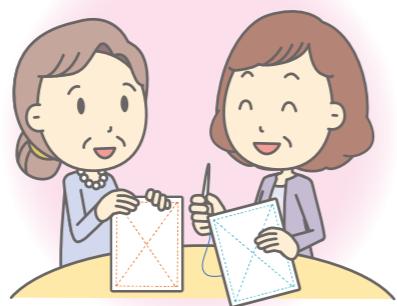
『羽村市シルバー人材センター』の会員が、市内のいろいろな場所で、地域貢献活動（ボランティア活動）を行っています！市民の皆さんもそんな会員をご覧になったことはありませんか？今年も元気に活動します!!



他にはこんな地域貢献活動も行っています。

保育園や幼稚園へプレゼント

会員が各自で持ち寄ったタオルやバスタオルを材料に、シルバー家事援助班がバスマットや雑巾を作製し、市内の保育園や幼稚園にプレゼントする地域貢献活動も行っています。



バルーンアートで子どもたちを笑顔に



「シルバーはむらふれあい祭り」や「羽村市産業祭」等で市民の皆さんにはお馴染みの「バルーンアート職人」です。子ども達の笑顔を見るため、シルバーのイベントをはじめ、様々な場所でバルーンアートを披露しています。

羽村市内の小学校では、『はむらっ子広場』の支援ボランティアとしても活動しています。



「はむらっ子広場」とは。。。

「はむらっ子広場」とは、放課後子ども達が、安全で安心して活動ができる場所を確保し、地域の方々などボランティアの皆さんの協力を得て実施する羽村市の事業です。シルバーも地域貢献活動の一環として、この活動に協力しています。興味のある会員または市民の方は、下記までご連絡ください。

羽村市子ども家庭部児童青少年課
☎555-1111（内線 262・263）

オセロゲーム、将棋、
バルーン、ぬり絵、あや
とり、縄跳び等々子ども
達と一緒に楽しい時間を
過ごしてみませんか？

通学児童見守りボランティア

黄緑色の安全ベストと黄色い腕章を纏つた会員が、横断旗を持って市内の5つの小学校で行う活動が『通学児童見守りボランティア』です。



『通学児童見守りボランティア』は、地域の子ども達の通学時の安全を守ることを第一の目的として、平成25年度から会員有志7名で始まりました。今では、活動人数も徐々に増え、『地域班』単位で、総勢54名のシルバー会員が、市内5つの小学校の通学路で見守り活動を行っています。

見守り時には、児童への朝のあいさつや声かけを行い、児童とコミュニケーションをとるように心がけています。



市内清掃ボランティア

黄緑色の安全ベストと黄色い腕章を纏つた会員が、火バサミを持って市内6ヶ所を拠点に行う清掃活動が『市内清掃ボランティア』です。

『市内清掃ボランティア』は、地域貢献活動として、平成11年度から継続して行っている事業です。現在は羽村市内を6つの地域に分けて組織した『地域班』単位で、年2回（6月・12月）実施しています。毎回150名以上の会員がこの活動に参加し、ボランティア袋にして数十袋のゴミを回収します。

活動の最中、市民の皆さんから激励の声をかけていただき、街も綺麗になり、また、普段会う機会が少ないシルバー会員同士の親睦にも大いに役立っています。





検見崎会員（就業風景）



検見崎

興幣会員

昭和二十一年生まれ



宮川 千恵子 会員

昭和九年生まれ



2018 成

平成三十年一月現在、当センターには戊年生まれの会員が四十六名在籍しています。その中で元気に就業中の会員の中からお一人に話を伺いました。



宮川会員（就業風景）

- ①現在やっているお仕事は？
 ・自転車整理、駐車場整理
 ②趣味は？
 ・プロ野球観戦
 ・カラオケ（ケーラルファイブ）

- ③今年の目標は？
 ・仕事を元気に続け、健康に一年を過ごすこと。

- ④健康で気をつけていることは？
 ・毎夕のウォーキングです。目標は一日一万歩。羽村堰から土手沿いを福生方面へ歩き、終了後の適度な晩酌も続けています。

- ①現在やっているお仕事は？
 ・手芸品作製
 ・縫製作業
 ②趣味は？
 ・カラオケ（川中美幸）
 ・手芸品作製
 ③今年の目標は？
 ・手芸班の作製作業にシルバーへ毎回通うこと

- ④健康で気をつけていることは？
 ・シルバーへの行き帰り（片道十五分）は必ずウォーキングをしています。あとは毎日規則正しい生活を意識しています。

「シルバーではこんな事業もやっています。」

シルバーを知つていただき、もつと身近に感じて、シルバーに加入していただきたいため、昨年は『整理収納の基本』『掃除の基本』『エコタワシをつくろう』『切れ味の良い包丁で美味しい料理を』の4つの就業体験講習を企画しました。初対面でも楽しく参加でき、生活にも役立つ内容となっています。

参加した市民の方からは、又あつたら参加したいとの感想をいただきました。シルバーでは、こうした就業体験を通じた会員募集を行っています。

次回も、新しい内容で実施したいと思います。

シルバーを知つていただき、もつと身近に感じて、シルバーに加入していただきたいため、昨年は『整理収納の基本』『掃除の基本』『エコタワシをつくろう』『切れ味の良い包丁で美味しい料理を』の4つの就業体験講習を企画しました。初対面でも楽しく参加でき、生活にも役立つ内容となっています。

参加した市民の方からは、又あつたら参加したいとの感想をいただきました。シルバーでは、こうした就業体験を通じた会員募集を行っています。

次回も、新しい内容で実施したいと思います。

1月15日(月)
2月15日(木)
3月15日(木)
4月16日(月)
5月15日(火)
6月15日(金)
7月17日(火)
8月15日(水)
9月14日(金)
10月15日(月)
11月15日(木)
12月14日(金)

時間：午前 10 時
～午後 2 時
場所：
シルバー人材センター

今年は『包丁の手入れ』を始めてみませんか？



一般に毎日使つてゐる包丁であれば、1ヵ月程度で刃先が丸くなり、切れ味が鈍ると言われます。もちろん刃物自体の品質や材質にも左右されますが、定期的な手入れをすることで、愛着のある包丁や刈込ばさみ等の『刃物』をより長く使用することができるようになります。

シルバーでは、今年も『毎月』刃物研ぎを実施します。文化包丁は300円、刈込ばさみは600円でお請けしています。

ぜひ、ご用命ください。



『市民体験講習会』

シルバーを知つていただき、もつと身近に感じて、シルバーに加入していただきたいため、昨年は『整理収納の基本』『掃除の基本』『エコタワシをつくろう』『切れ味の良い包丁で美味しい料理を』の4つの就業体験講習を企画しました。初対面でも楽しく参加でき、生活にも役立つ内容となっています。

